

学校法人 東北外語学園

令和 2 年度 事業報告書

第 1 部 法人の概要

1. 当学園の設置する学校及びその他の事業（令和 3 年 5 月 1 日現在） （設置する学校）

当学園は、以下の学校を設置しています。

- (1) 東北外語観光専門学校（昭和 21 年設立）
学校教育法第 126 条に定める専門学校
- (2) 利府おおぞら幼稚園（昭和 56 年設立）
学校教育法第 1 条に定める幼稚園
- (3) 利府第二おおぞら幼稚園（平成 2 年設立）
学校教育法第 1 条に定める幼稚園
- (4) せいがん幼稚園（昭和 56 年設立）
学校教育法第 1 条に定める幼稚園
- (5) キャスウェルホテルアンドブライダル専門学校（平成 29 年設立）
学校教育法第 126 条に定める専門学校
- (6) 坪井幼稚園（平成 20 年設立）
学校教育法第 1 条に定める幼稚園

（附帯事業）

当学園は、附帯事業として以下の事業を営んでいます。

- (1) 利府おおぞら保育園（平成 19 年設立）
児童福祉法第 39 条に定める保育所
- (2) 利府葉山保育園（平成 20 年設立）
児童福祉法第 39 条に定める保育所、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第 4 条に定める保育所型認定こども園「認定こども園利府葉山保育園」
- (3) 利府第二おおぞら保育園（平成 23 年設立）
児童福祉法第 39 条に定める保育所
- (4) おおぞらおひさま園（平成 28 年設立）
児童福祉法第 6 条の 3 に定める事業所内保育事業
- (5) もりのキッズ園（平成 29 年設立）
児童福祉法第 59 条の 2 に定める認可外保育施設（企業主導型保育事業助成施設）
- (6) せいがん保育園（平成 29 年設立）
児童福祉法第 59 条の 2 に定める認可外保育施設（企業主導型保育事業助成施設）

(7) 利府の丘キッズ園（平成 30 年設立）

児童福祉法第 59 条の 2 に定める認可外保育施設（企業主導型保育事業助成施設）

(8) 笠神認定こども園（平成 31 年度設立）

児童福祉法第 39 条に定める保育所、就学前の子どもに関する教育，保育等の総合的な提供の推進に関する法律第 4 条に定める保育所型認定こども園「笠神認定こども園」

（収益事業）

当学園は、収益事業として以下の事業を営んでいます。

(1) 旅行業（東北外語トラベルセンター）

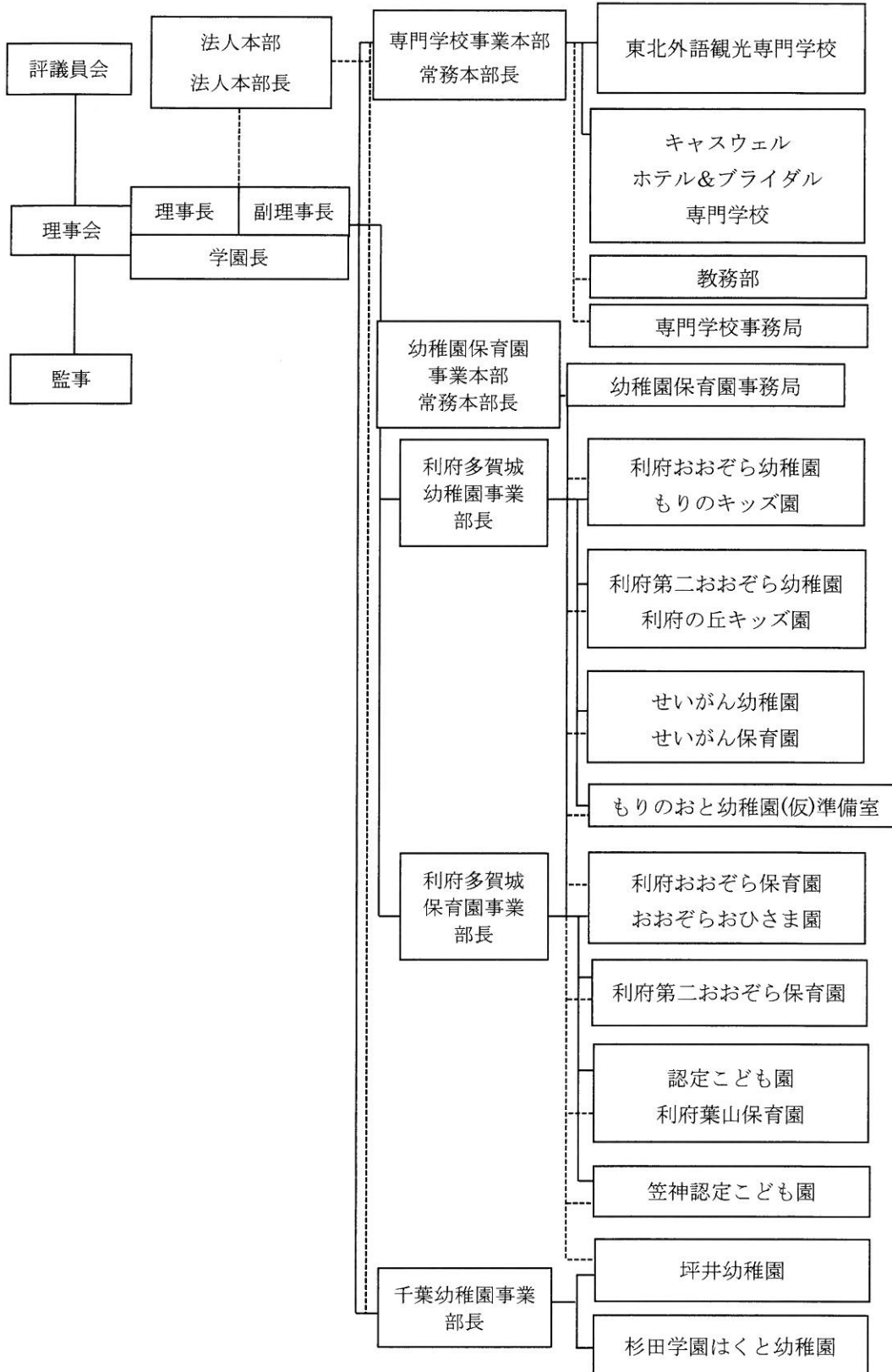
宮城県知事登録 第 3 種旅行業

2. 沿革

昭和 21 年 11 月 18 日	八軒小路国民学校（現、八軒中学校）にて東北外国語学校創立。英語科予科、英語科速成科等設置
昭和 31 年 4 月	大学受験科及び高校補習科を設置
昭和 33 年 2 月	東北タイピスト養成所を併設
昭和 39 年 10 月	東三番町 20 番地（中央 4-2-25）を購入
昭和 40 年 12 月	東三番町校舎火災により全焼
昭和 41 年 3 月	本校舎（第一校舎）完成
昭和 42 年 4 月	秘書養成科（昼間 6 ヶ月コース）を新設
昭和 43 年 2 月	財団法人「東北外国語学校」認可
昭和 43 年 11 月	第二校舎完成（鉄筋 4 階建て）
昭和 44 年 4 月	英語科本科を昼間、修学期間 1 年に変更
昭和 47 年 12 月	日吉ビルに東北タイピスト養成所を移転
昭和 51 年 6 月	専修学校法の制定により、東北外国語学校を東北外国語専門学校と改称
昭和 55 年 10 月	学校法人東方学園設置認可
昭和 56 年 4 月	利府おおぞら幼稚園開園
昭和 61 年 9 月	岩崎厨房ビル（仙台市五橋 2 丁目 1-13）を取得
昭和 63 年 3 月	ゼネラル電気より東二番町校地及び校舎を取得
平成 2 年 4 月	利府第二おおぞら幼稚園開園 東北外国語専門学校が財団法人日本語教育振興協会より日本語教育施設（定員 120 名）として認定 学生寮コーポラス米ヶ袋、コーポラス土樋新築
平成 4 年 8 月	五橋校舎（現、東北外語学園本館）新築
平成 7 年 3 月	東北外国語専門学校 2 年課程卒業生に専門士の称号が付与
平成 7 年 4 月	学校法人東北外語学園へ名称変更 東北外国語専門学校の設置者を学校法人東北外語学園に変更
平成 8 年 3 月	東北外国語専門学校が初めての語学研修をカリフォルニア大学リバーサイド校にて実施
平成 8 年 10 月 18 日	創立 50 周年記念式典
平成 11 年 2 月	第 1 回同窓会総会
平成 12 年 4 月	専門課程卒業生の大学編入が可能となり、東北外国語専門学校卒業生 2 名が大学へ編入
平成 15 年 1 月	東北外語トラベルセンター開業
平成 15 年 4 月	東北外国語専門学校英語科本科を英語科へ改称
平成 18 年 4 月	東北外国語専門学校に国際観光科を設置
平成 19 年 3 月	利府おおぞら幼稚園新園舎新築
平成 19 年 4 月	東北外語学園 2 号館新築
平成 19 年 5 月	利府おおぞら保育園開園
平成 20 年 4 月	利府葉山保育園開園
平成 22 年 4 月	東北外国語専門学校を東北外語観光専門学校に名称変更

平成 23 年 4 月	利府第二おおぞら保育園開園。利府第二おおぞら幼稚園及び利府第二おおぞら保育園が幼保連携型認定こども園しらかし台こども園として宮城県知事の認定を受ける
平成 27 年 3 月	幼保連携型認定こども園しらかし台こども園を廃止する
平成 27 年 4 月	せいがん幼稚園の設置者を学校法人高橋学園から学校法人東北外語学園に変更し設置者となる
平成 28 年 4 月	利府葉山保育園が保育所型認定こども園「認定こども園利府葉山保育園」として宮城県知事の認定を受ける。事業所内保育事業おおぞらおひさま園が開園
平成 29 年 4 月	キャスウェルホテル&ブライダル専門学校開校、利府おおぞら幼稚園附属保育施設「もりの保育園」、せいがん幼稚園附属保育施設「せいがん保育園」開園
平成 30 年 4 月	もりの保育園の名称を「もりのキッズ園」に変更、利府第二おおぞら幼稚園併設認可外保育施設「利府の丘キッズ園」開園
平成 31 年 4 月	多賀城市公立保育所の民営化に伴い、笠神保育所を開所する
令和 2 年 4 月	坪井幼稚園の設置者を学校法人清麗学園から学校法人東北外語学園に変更し設置者となる
令和 3 年 4 月	笠神保育所が保育所型認定こども園「笠神認定こども園」として宮城県知事の認定を受ける

3. 組織（令和3年度計画）



第2部 事業報告

令和2年度は新型コロナウイルス感染症に係る影響により、専門学校では6月5日までオンライン授業を実施し、幼稚園では5月までの休園となった。保育園に至っては委託事業の為、休園措置は取らなかったが、緊急事態宣言下では町の指導により家庭保育の協力を呼び掛けた。

また、4月1日付で千葉県船橋市の坪井幼稚園を設置者変更により承継した。笠神認定こども園では7月から園舎建て替えの建設に着工し、令和3年3月25日に引き渡された。

運営面では、9月29日開催の理事会において「令和3年度 学園運営に向けた経営と改革に関する基本方針（骨太方針）」が承認され、実行担当者がアクションプランの実現に尽くした。

1. 東北外語観光専門学校・キャスウェルホテル&ブライダル専門学校

学生募集はコロナ感染症の影響で、トラベル科（1年専科トラベルコース含む）は令和2年度21名、令和3年度は11名、エアライン科は令和2年度31名、令和3年度20名と、観光分野の減少が目立った。昨年度開講のビジネスデザイン科が微増。日本語科は新規に入国することが出来ず、激減。国際総合ビジネス科の入学生で挽回を図った。キャスウェルでは、入学者が減少したのはコロナ感染症の影響で観光分野が避けられたためと思われる。

航空業界、旅行業界の採用活動が中止となり、学生は志望業界・企業を変えての就職活動をせざるを得なかった。ホテル、ブライダル業界以外にも就職活動の領域を広げ活動したことによりキャスウェルの卒業生のうち就職希望者8名全員が決定した。

令和3年度からの必携PC制度の導入にあたり、本館5階、8階の教室でネットワークに接続した授業展開ができるようにWi-Fi環境の整備を行った。

併せて、ICTを活用した授業をさらに充実させるために、各教室にプロジェクターの設置も行った。また老朽化していた本館7階、8階のトイレの改修工事を行い新しいものに更新した。

キャスウェルのブライダル学科は令和2年度の卒業生2人をもって、廃止となった。

2. 利府おおぞら幼稚園

新入園児 3歳児61名(もりから16名)、4歳児6名、5歳児2名。未就園児の子育て支援事業（4年保育開始、親子学級、園開放）が園児増につながった。親子学級では、2歳児16名、3歳児1名2グループに分かれ、年15回、親子の触れ合いや、製作、ピクニックなど様々な活動を楽しんだ。全員が幼稚園にR3年度入園した。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため4月~5月まで休園。Zoomやおうちえん（動画配信）で園児とつながった。6月再開後は手洗い、消毒などを徹底し保育を進めた。また、各保育室に空気清浄機などコロナ対策の備品も設置。保護者参加の行事は縮小や分散等、工夫をしながら行った。

3. 利府第二おおぞら幼稚園

新入園児数は15名。在園兄弟妹関係・親子学級参加者の入園率が高かった。

前年度からの継続・在園児の弟妹の参加がほぼ占める。昨年度の参加者からは高評価を得た。宮城県緊急事態宣言に伴令和2年3月4日～5月31日まで休園した。

4. せいがん幼稚園

ヨコミネ式教育を行っている園として評価されている。親子学級1歳クラスと2歳児クラスの募集を行い1歳児12名、2歳児4名が登録した。特に1歳児の利用者が多く、令和3年度継続利用に繋がった。新型コロナウイルス感染による宮城県の緊急事態宣言に始まり（令和2年3月4日～5月29日）、職員感染令和3年3月26日～4月7日による休園に終わる1年であった

5. 坪井幼稚園

3歳児70人、4歳児69人、5歳児73人、新年度入園者数71人（年中転入園1名含む）。2学期より試験的にECCによる正課英語を導入し、園児は楽しみながら英語に慣れ親しんだ。教諭の保育負担軽減を図るため、千葉県教育支援体制整備事業費補助金（園務改善のためのICT化支援事業）を活用し、園支援システムを導入した。園舎内の壁クロス、廊下が汚損していることから、クロスの貼替及びワックス剥離清掃を行うことで、園児が過ごしやすい環境整備を確保した。

6. 利府おおぞら保育園

コロナ対策により、未就園児の園開放の回数が一回減った。入園に向けての、園見学者数は例年通りで、テラスからではあったが、十分にご案内できた。

コロナの緊急事態宣言の際は、町の指導により家庭保育ができる方は協力をお願いした。また、感染を防ぐため、これまでは保護者が園内に入って送迎をしていたが、テラスから保育室へ直接入室する方法に変更した。行事など、全園児保護者が集合せず、クラス単位や未満児、以上児の会にするなど、行事のねらいや持ち方について改めて考えた年であった。

7. おおぞらおひさま園

園児数は、1歳児5名（従業員枠1名含む）、2歳児6名（従業員枠1名含む）新年度入園児数1歳児5名、2歳児1名である。コロナにより、今までのように保護者と不特定多数の保育士が話をするという機会はなくなったが、担任を中心に保護者が来園した時には子どもについての話をし、相談なども受けた。

8. 認定こども園利府葉山保育園

コロナの影響で行事内容の変更もあったが、子ども達はできるだけ今までと同じような生活、活動が行えるよう配慮した。外部講師による英語あそび、わらべうたあそびは毎年好評である。今後、運動あそびも取り入れていきたい。開園から10年を超え、施設設備の様々な個所に不具合が見られてきている。地震の影響で天井や壁の補修が必要な状態である。

9. 利府第二おおぞら保育園

園児数は0歳児5名、1歳児11名、2歳児12名、3歳児9名、4歳児15名、5歳児16名。年数回園開放を実施したが、来園者は少数であった（にこにこ広場）。

10. 笠神認定こども園

笠神保育所からの継続児が47名、4月1日新入園児は25名となるが、認定こども園に移行し新設園としては72名全員が新入園児となる。親子子育て支援としては、月1回の体験保育や子育て講演会を開催予定していたがコロナ感染症のため第1回が8月に実施し計5回の開催となった。令和3年4月1日より認可保育所から保育所型認定こども園へ移行。定員を60名から90名に変更する。園舎も園庭に令和2年7月から建設し、令和3年3月25日完成し引き渡された。認定こども園移行のため1号認定児の願書を配布、入園説明会を行い3歳児3名が入園決定する。令和3年3月から保育支援システム導入した。（登降園管理等）

11. もりのキッズ園

新入園は1歳児10名、2歳児12名。待機児童の状況を確認しながら、入園募集の周知を行っていく。プレ幼稚園(週2回の親子分離の幼稚園)11名で始まったが、途中で3名が4年保育に入園した。園開放0~2歳児の親子(登録制)3月時点で0歳児17組、1歳児16組、2歳児19組登録がある。もりのキッズ園、子育て支援をインスタグラムやラインを開設して、情報を発信している。

12. せいがん保育園

ヨコミネ式教育を行っている園として評価されている。せいがんプチクラブ(園開放)を実施し、登録者1歳児19名、2歳児6名であった。2歳児母子分離クラスとしてせいがんランドの募集を行ったが、2名にとどまった。

新型コロナウイルス感染による宮城県の緊急事態宣言による休園と職員感染により令和3年3月26日から4月7日まで休園となった。

13. 利府の丘キッズ園

今年度は、新入園児3人、幼稚園在園児弟妹3人の入園となった。

1~2歳児対象の園開放を実施。幼稚園在園児弟妹の参加がほぼ占めた。

また、宮城県緊急事態宣言に伴い令和2年3月4日から3月12日まで休園した。

14. 法人本部

幼保関係の業務をそれぞれ「研修委員会」「採用委員会」「園児募集委員会」「企業主導型委員会」として各園の教職員から委員を選出し運営を行うこととした。そのため以前の本部主導型より、各園の意見を直に反映でき、現場に近い運営ができるようになった。

また、実行本部会議として「笠神保育所建替実行本部会議」「(仮)もりのおと幼稚園実行本部会議」を実施した。「笠神保育所実行本部会議」は令和3年3月25日の園舎の完成をもって目的を

達成したため解散。「(仮) もりのおと実行本部会議」は令和4年度の開園に向けて令和3年度も引き続き活動を行っていく。

事業活動収支計算書

令和2年 4月 1日から
令和3年 3月 31日まで

学校法人東北外語学園
(単位 円)

		科目	予算額	決算額	差異	摘要
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	438,081,501	583,398,175	145,316,674	
		手数料	3,626,000	3,020,600	-605,400	
		寄付金	0	0	0	
		経常費等補助金	353,478,716	225,905,149	-127,573,567	
		付随事業収入	517,546,652	572,603,376	55,056,724	
		雑収入	21,783,366	35,098,419	13,315,053	
		教育活動収入計	1,334,516,235	1,420,025,719	85,509,484	
	事業活動支出の部	人件費	708,020,501	792,104,815	84,084,314	
		教育研究経費	224,471,988	202,048,744	-22,423,244	
		管理経費	492,871,477	658,765,304	165,893,827	
徴収不能額等		0	100,000	100,000		
	教育活動支出計	1,425,363,966	1,653,018,863	227,654,897		
	教育活動収支差額	-90,847,731	-232,993,144	-142,145,413		
教育活動外収支	事業活動収入の部	科目	予算額	決算額	差異	摘要
		受取利息・配当金	1,014,000	878,524	-135,476	
		その他の教育活動外収入	600,000	266,271	-333,729	
		教育活動外収入計	1,614,000	1,144,795	-469,205	
	事業活動支出の部	借入金等利息	2,902,000	4,141,447	1,239,447	
		その他の教育活動外支出	0	0	0	
		教育活動外支出計	2,902,000	4,141,447	1,239,447	
	教育活動外収支差額	-1,288,000	-2,996,652	-1,708,652		
	経常収支差額	-92,135,731	-235,989,796	-143,854,065		
特別収支	事業活動収入の部	科目	予算額	決算額	差異	摘要
		資産売却差額	0	0	0	
		その他の特別収入	1,139,000	575,532,704	574,393,704	
		特別収入計	1,139,000	575,532,704	574,393,704	
	事業活動支出の部	資産処分差額	0	0	0	
		その他の特別支出	0	0	0	
		特別支出計	0	0	0	
	特別収支差額	1,139,000	575,532,704	574,393,704		
	[予備費]	0	/	0		
	基本金組入前当年度収支差額	-90,996,731	339,542,908	430,539,639		
	基本金組入額合計	0	-260,965,137	-260,965,137		
	当年度収支差額	-90,996,731	78,577,771	169,574,502		
	前年度繰越収支差額	0	-529,739,949	-529,739,949		
	基本金取崩額	0	0	0		
	翌年度繰越収支差額	-90,996,731	-451,162,178	-360,165,447		
	(参考)					
	事業活動収入計	1,337,269,235	1,996,703,218	659,433,983		
	事業活動支出計	1,428,265,966	1,657,160,310	228,894,344		

貸借対照表

令和 3 年 3 月 3 1 日

学校法人 東北外語学園
(単位 円)

科目	本年度末	前年度末	増減
資産の部			
固定資産	4,723,707,762	4,023,157,566	700,550,196
有形固定資産	4,227,057,459	3,631,939,645	595,117,814
土地	1,656,287,996	1,563,858,692	92,429,304
建物	2,248,516,551	1,777,239,250	471,277,301
教育研究用機器備品	43,656,660	29,547,579	14,109,081
その他の有形固定資産	278,596,252	261,294,124	17,302,128
特定資産	289,860,009	195,860,019	93,999,990
有価証券	63,408,694	63,408,694	0
その他の固定資産	143,381,600	131,949,208	11,432,392
流動資産	1,324,142,124	1,522,994,654	-198,852,530
現金預金	1,091,432,521	1,385,928,772	-294,496,251
その他の流動資産	232,709,603	137,065,882	95,643,721
資産の部合計	6,047,849,886	5,546,152,220	501,697,666
負債の部			
固定負債	395,535,767	268,302,900	127,232,867
退職給与引当金	5,119,767	4,382,900	736,867
長期借入金	390,416,000	263,920,000	126,496,000
流動負債	736,197,462	701,275,571	34,921,891
前受金	245,632,417	274,131,238	-28,498,821
短期借入金	85,207,874	195,660,000	-110,452,126
未払金	232,144,059	85,165,368	146,978,691
その他の流動負債	173,213,112	146,318,965	26,894,147
負債の部合計	1,131,733,229	969,578,471	162,154,758
純資産の部			
基本金	5,244,639,066	4,983,673,929	260,965,137
第1号基本金	5,244,639,066	4,983,673,929	260,965,137
第2号基本金	0	0	0
繰越収支差額	-328,522,409	-407,100,180	78,577,771
元入金	122,639,769	122,639,769	0
翌年度繰越収支差額	-451,162,178	-529,739,949	78,577,771
純資産の部合計	4,916,116,657	4,576,573,749	339,542,908
負債及び純資産の部合計	6,047,849,886	5,546,152,220	501,697,666

財産目録

令和3年3月31日

(単位:円)

科目	残高
一 資産額	
(一) 基本財産	4,227,057,459
1 土地	1,656,287,996
2 建物	2,248,516,551
3 教育研究用機器備品	43,656,660
4 その他	278,596,252
(二) 運用財産	1,698,152,658
1 現金預金	1,091,432,521
2 その他	606,720,137
(三) 収益事業用財産	122,639,769
合計	6,047,849,886
二 負債額	
(一) 固定負債	395,535,767
1 退職給与引当金	5,119,767
2 その他の固定負債	390,416,000
(二) 流動負債	736,197,462
1 前受金	245,632,417
2 その他の流動負債	490,565,045
合計	1,131,733,229

(注) (1)基本財産:学校法人の設置する私立学校の経営に必要な施設及び設備又はこれらに要する資金

(2)運用財産:学校法人の設置する私立学校の経営に必要な財産

(3)収益事業用財産:収益を目的とする事業に必要な財産

監査報告書

令和3年5月27日

学校法人東北外語学園
理事会 御中
評議員会 御中

学校法人東北外語学園

監事 林澤 悠昭 

監事 山本 宣生 

私たちは、学校法人東北外語学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて同学園の令和2年度(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)における財産目録及び計算書類(貸借対照表、資金収支計算書及び事業活動収支計算書)を含め、学校法人の業務及び財産に関し監査を行いました。

監査の結果、私たちは、学校法人の業務及び財産に関する不正な行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実がないことを認めました。

以上